

■看護の日のイベントとして健康チェックを1階の待合ロビーで行います(参加費無料)

【日時】5月10日(木) 午前9時～午後2時

【内容】身長・体重測定、血圧測定、体脂肪率・骨密度測定、腹囲測定、ニコチンチェックなど
※生活習慣病等の健康相談も行います。当日受診のない方もお気軽にお越しください。

■旧館の解体工事を行っています

市立病院は現在、旧館(西館・中央館)の解体工事を行っています。

解体工事は6月まで行う予定で、その後外来棟の建設工事を行います。

騒音等でご迷惑をおかけしています。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

■職員募集のお知らせ

◎作業療法士 1名(正職員)

【資格】昭和58年4月2日以降に生まれた者で作業療法士の資格者または資格取得見込者。

【採用試験】小論文・面接

【試験日時】申込者に後日連絡します。

【提出書類】履歴書、資格証明書の写し

◎看護師 若干名(正職員・パート)

【提出書類】履歴書、資格証明書の写し

※院内には保育園を設置しています。

★問い合わせ&提出先 市立病院庶務課へ
(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)



■泌尿器科からのお知らせ

外来診察担当医が変更になっています。

月	火	水	木	金
夏目修	夏目修	夏目修	夏目修 (新患)	橋村

■が変更となった箇所です。

■神経内科からのお知らせ

外来診察担当医が変更になっています。

月	火	水	木	金
じゅうお 拾尾	拾尾 (新患)	小原	拾尾	拾尾

■が変更となった箇所です。

■糖尿病教室のご案内

糖尿病教室を4月から再開しています。参加費は無料ですのでふるってのご参加をお待ちしております。また、事前の予約も必要ありません。

【5月の予定】

○第5回 10日(木) 糖尿病の合併症

○第6回 17日(木) 低血糖、足のケア、体調が悪くなった時(シックデイ)の対応について

【時間】午後1時30分～

【場所】北館2階栄養指導室

※24日、31日はお休みします。開催予定日については毎月の広報に掲載しますのでご確認ください。

放射線科に骨密度測定装置が導入されました

◆概要

日本人の平均寿命は伸長し、超高齢社会を迎えています。骨粗しょう症の患者数は高齢女性を中心に約780～1100万人と推計されています。また、介護が必要となった450万人の約1割が骨粗しょう症による転倒・骨折が原因とのデータもあり、寝たきりなどによる生活の質(QOL)を著しく低下させています。骨粗しょう症は骨の強度が低下し骨折のリスクを増加させる骨の疾患ですが、原因の多くは加齢によるホルモン分泌のバランスが崩れ複合的に発生すると言われています。

この骨粗しょう症の予防や治療の効果判定、経過観察などに力を発揮するDXA法(波長の異なる2つのエネルギーを持つX線ビームを用いる)骨密度測定装置(日本骨代謝学会承認診断基準を持つ装置)が導入されましたのでご案内します。



◆検査法

あおむけで寝ていただき、原則、腰椎で測定しますが、股関節(大腿骨)前腕骨などで測定することもあります。スキャン時間は30秒で全検査は5分程度で終了します。なお、検査は4カ月に1回の検査となりますのでご注意ください。詳しくは医師・技師にお尋ねください。

精密なデータ取得のため基本的には更衣していただき検査しますが、写真に影響の出るトップ・エレキバン・カイロ等がある場合は外していただきますのでご協力をお願いします。

◆なぜ、DXA法による腰椎測定が必要なのでしょうか?

腰椎は骨粗しょう症による骨折が生じやすい部位です。腰椎の状態を直接的に評価することで骨折のリスクを減少させることができます。また、腰椎は皮質骨と海綿骨との重量割合が3対7となっており、骨代謝の盛んな海綿骨を多く含んでいますので様々な疾患の骨量の変化を顕著に捉える事ができます。